

製薬会社で研究開発。ワークライフバランスも充実。

西田由紀子 (中外製薬株式会社 富士御殿場研究所ゲノム抗体医薬研究部)

仕事の内容とやりがい

製薬企業で、バイオ技術を用いた抗体創薬の研究をしています。多くのチームメンバーが、それぞれの専門性を生かし、ひとつの目標に向かって皆で一喜一憂しながら薬を創り上げていく中で、様々な得がたい経験ができるのがこの仕事の魅力です。また、ライフステージに合わせて業務内容を調整して、無理なく働き続けることができるのも良い点です。

私の進路決定のきっかけ

ひとつの答えを求めていく理系職のほうが、難しい交渉・折衝を要しそうな文系職よりも、自分には合っているようなイメージがあり、高校生当時の進路選択では理系を選びました。就職時は、大学院で培った技術・知識を社会に還元したいと思い、バイオ研究が盛んな中外製薬を選んで薬剤研究開発に従事することにしました。

仕事と家庭とのバランス

夫も私もお互い平日は仕事に集中し、週末には伊豆箱根をドライブ、温泉でリラックス、近所のスポーツジムで気分転換などしています。家族の時間をつくるため、家事は、メリハリをつけて便利に省力化し分担しています。今後、家族が増えて勤務時間や内容の変更が必要になる場合も、職場の理解があり柔軟に対応してくれる体制があるので、バランスよく続けていきたいです。

進路選択に対してのメッセージ

仕事内容、場所、やりがい、収入、拘束時間、組織性、独立性…進路選択のパラメータを考えきれず、都度、こっちが向いているかなと感じる方を選んできました。身近な友達や大人と話したり、様々な経験を通じて形成される皆さん自身の考え方感じ方を大切にして、肩に力を入れず自由に進路を選んでください。ちょっと違うかなと思ったら、いつでも軌道修正すれば良いです。考える中で、専門知識や技術を身につけて自身が生きていくツールとし、その強みを使って、自分を育ててくれた社会に具体的に還元・貢献したい、と思って理系を選択してくれたら、同じ境遇の身としては嬉しいです。



<西田由紀子(にしだゆきこ)プロフィール>

- 1995年 東京学芸大学附属高校卒業
- 1999年 東京大学薬学部卒業(薬剤師免許取得)
- 2004年 東京大学大学院薬学系研究科機能薬学専攻博士課程修了(免疫研究に従事)
- 2004年 結婚(夫の米国留学のため、静岡～ボストン間で別居)
- 2004年 中外製薬入社(静岡県富士御殿場研究所で、バイオ・抗体医薬研究に従事)
- 2007年 夫帰国、静岡で同居(夫は静岡～東京間を新幹線通勤)
- 2010年 第1子出産予定